

家庭科学習指導案

指導者 広島市立〇〇小学校

教諭 〇〇 〇〇

- 1 日時 平成27年9月〇日 (〇)
- 2 学年・組 6年〇組
- 3 場所 家庭科室
- 4 題材名 ナップザックを作ろう C(3) アイウ
- 5 題材について

- 本題材では布を用いた生活に役立つ物に関心を持ち、目的に応じて工夫してつくることができる。また、製作の楽しさや活用する喜びを味わうことができる。製作するナップザックは、10月に実施する修学旅行でも使い日常生活でも役に立つものである。布を使った物の製作に苦手意識を持つ児童も意欲的に取り組むことのできる題材であると考えられる。また、できあがりイメージしながら見通しをもって学習したり、丈夫に縫うための工夫を考えさせたりするのにふさわしい題材である。
- 本学級の児童は家庭科の学習に前向きに取り組んでいる。昨年9月～10月にかけて、エプロンを製作し、どの児童も達成感を味わうことができた。また、ミシン操作は手順さえまちがわなければ、手縫いよりミシン縫いのほうが簡単だと思う児童も多かった。今回のナップザック製作でも意欲を持続させながら製作できると考える。6年生になって、班で発表練習をすることを繰り返してきた。声を掛け合いお互いに関わりながら学習をすすめているが、個人差も大きく、指導が必要な児童もいる。
- 指導に当たっては、5年生で習得した知識や技能を生かして、生活に役立つ丈夫なナップザックの手順や縫い方を意識させる。そのためにワークシートを用いて見通しをもたせる。また、班での話し合いや意見交換により自分の考えや工夫したいことを明確にさせ、出来上がったときの達成感を味わわせたい。また、改善点を考えたり自分なりに工夫したりするために、製作したナップザックを第9時の前に自分の生活で活用する。縫い方はミシン縫いを基本とし、必要に応じて手縫いも取り入れる。既習事項を想起できるよう掲示資料を用意し、児童の主体的な活動を促すようにする。

6 題材の目標

- 身の回りで使われている布を用いた生活に役立つ物に関心を持ち、製作しようとする意欲をもつことができる。
- 布を用いた生活に役立つ物について製作計画を考えたり、自分なりに工夫したりすることができる。
- ミシン縫いで生活に役立つ物を製作することができる。
- 布の特徴や性質を理解し、ミシンの安全な使い方がわかる。

7 指導計画 (総授業時数 9時間) (本時1/9)

- | | |
|-----------------------------------|-----|
| [1] ナップザックの布や縫い方について調べ、製作の見通しをたてる | 1時間 |
| [2] ナップザックを製作する | 7時間 |
| [3] 製作をふりかえる | 1時間 |

8 題材の評価基準

家庭生活への 関心・意欲・態度	生活を 創意工夫する能力	生活の技能	家庭生活についての 知識・理解
ナップザックの製作に 関心をもっている。	製作する物やその製作 計画について考えた り、自分なりに工夫し たりしている。	目的に応じて手縫いや ミシンを用いた直線縫 いで製作することがで きる。	製作に必要な用具が分 かり、製作手順につい て理解している。

9 評価計画（9時間）

授業の流れ		評価規準・評価方法			
時 間	ねらい・学習活動	家庭生活への 関心・意欲・態度	生活を 創意工夫する能力	生活の技能	家庭生活につい ての知識・理解
1 〔本時〕	○ナップザック製作の 見通しを立てることが できる。 ・必要な大きさや丈夫 に縫うことに気づ く。 ・目的に応じた縫い方 に気づく。 ・班で意見交換して計 画を考える。 ・ワークシートに考え や工夫を書く。	①ナップザック 製作に関心を もっている。 ・ 行動観察 ・ ワークシート	①製作する物や その製作計画 について考え たり、自分な りに工夫した りしている。 ・ ワークシート		①製作に必要 な材料や用 具がわかり、 製作手順に ついて理解 している。 ・ ワークシート ・ 発表
2 〜 8	○計画をもとに、製作 することができる。 ・印をつける。 ・両脇をミシンで縫う。 ・口あき部分の手縫い をする。 ・ひも通しをミシンで 縫う。 ・ひもを取り付け、仕 上げをする。	②手縫いやミシ ン縫いに関心 をもち、目的に 応じた縫い方 で製作し、その 楽しさや活用 する喜びを味 わっている。 ・ 行動観察	②ミシンを用い た直線縫い により、目的に 応じた縫い方 について考え たり、自分な りに工夫した りしている。 ・ 行動観察 ・ ワークシート	①目的に応じ て手縫いや ミシンを用 いた直線縫 いで製作す ることがで きる。 ・ 行動観察 ・ 製作物 ②製作に必要 な用具の安 全な取り扱 いができる。 ・ 行動観察	②ミシンの基 本的な操作 がわかり、ミ シンを用い た直線縫い の仕方につ いて理解し ている。 ・ 行動観察 ③製作に必要 な用具の安 全な取り扱 い方につい て理解して いる。 ・ ペーパーテスト

9	○製作したナップザックの活用の仕方を振り返り、布製品の活用の仕方について考えることができる。		③製作したナップザックを生活で活用しようとし、改善点を考えたり、自分なりに工夫したりしている。 ・ワークシート		
---	--	--	--	--	--

(1) 本時のねらい

目的に応じたナップザックの製作について自分なりに考えたり工夫したりすることができる。

(2) 本時の展開

時間	学習活動 ○児童の活動	指導上の留意点	評価場面 評価方法
5	<p>1 布で作られた物についてどのような物があるか、関心をもつ。</p> <p>2 ナップザックのでき上がりをイメージさせる。</p> <p>3 本時のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>どんなナップザックを作りたいか 考えよう</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> 生活の中から想起させる。 ・過去の6年生が持っていた様子を思い出させる。 ・イメージをつかめるよう製作で使う布を各班に配る。 	<div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;"> <p>布を用いた物の製作に関心をもつ場面</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・行動観察 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;"> <p>製作計画について考える場面</p> </div> <p>■評価方法</p> <p>【行動観察】</p> <p>【ワークシート】</p> <p>知識・理解①</p>
10	<p>○どんなナップザックを作りたいのか考え、ワークシートに書き、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私の大事な・丈夫な・背負いやすい ・修学旅行や遊ぶ時に持っていきける 	<ul style="list-style-type: none"> ・思考、発表の時間を確保するため、時間を区切る。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;"> <p>工夫について考える場面</p> </div> <p>■評価方法</p> <p>【発表】</p> <p>【ワークシート】</p> <p>創意工夫①</p>
20	<p>○工夫したいことを考え意見を交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入れやすい大きさ ・丈夫にするための縫い方 ・ミシン操作をまちがえない 		
10	<p>4 自分の考えをまとめ、工夫したいことについて書くことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次時の製作への意欲につながるようにする。 	

 は指導に生かす評価

本時の評価規準

- A 友達と意見交換した後で考えたことを説明できたり、自分の工夫を発表したりしている。
またシートに自分の根拠を詳しく記入している。
- B 友達と意見交換した後で考えをまとめることができる。
工夫したいこととその理由を記入している。

ナップザックを作ろう

6年()組 ()番

名前()

どのようなナップザックをつくりたいか、考えましょう

(

) ナップザック

① 工夫したいこと (自分の考え)

② 工夫したいこと (友達の考えを聞いて)